

## カンガルリフターの主な故障の原因と処置

### 故障と原因(手動タイプ)

NO	内容	原因	処置
1	ペダルを踏み込みしても全く上昇しない	作動油不足 作動油が無いので、動作出来ない	作動油の補充を行う
		プレッシャーピンの固着(サビ・変形) プレッシャーピンは下降を行う部品です、サビ・変形によりピンの動きが悪くなり、元の状態に戻らず下降状態のままになっている。	プレッシャーピンのオーバーホール又はプレッシャーピン交換
	無負荷早送りが遅い	早送りリリーフバルブのゆるみ リリーフ圧力の低下	早送りリリーフバルブ増し締め
		早送りリリーフバルブのシート不良 シート不良によりオイルが逃げている	リリーフバルブ部品を分解洗浄、もしくは交換
2	ポンプすると上昇するが、上昇量が少ない (ポンプした時に最初抵抗がない)	エアアが混入している エアアにより作動油がしっかりと吸込めない	エアア抜きを行う 下降レバーを握った状態で約5～10回ポンピングを行う。
3	上昇するが、徐々に下がってしまう	油圧パッキンの劣化 シール機能低下によりオイルが漏れている	パッキン類交換
		下降バルブが閉まりきっていない バルブが閉じていないので、オイルが逃げている	下降レバーワイヤーの調整
		下降バルブ、コーンシートのシート不良 シート不良によりオイルが逃げている	コーンシート部の部品洗浄もしくは交換
		チェックバルブの鋼球シート不良 シート不良によりオイルが逃げている	プラグを外し鋼球の洗浄もしくは交換
4	ポンプシリンダーからの油漏れ	油圧パッキンの劣化 シール機能低下によりオイルが漏れている	パッキン類交換
5	下降レバー操作しても下降しない	プレッシャーピンの固着(サビ・変形) サビ・変形によりプレッシャーピンが押せていない	サビ除去・プレッシャーピン交換
		下降レバーのワイヤー調整不良 調整不良によりプレッシャーピンが押せていない	下降レバーのワイヤー再調整
		下降レバーのワイヤーが機能していない 部品の損傷	故障箇所の確認・部品交換

### 故障と原因(電動ネジタイプ)

NO	内容	原因	処置
1	積載物無しで上昇・下降動作しない	バッテリー電圧不足 電圧が低いため動作が出来ない	電圧確認後、充電を行う又は、バッテリー交換
		モーターケーブル抜け・断線 ケーブルの抜け・断線により動作出来ない	ケーブルの接続又は交換
2	操作時にピーブ音発生	操作ケーブル抜け・断線 ケーブルの抜け・断線により動作出来ない	ケーブルの接続又は交換
		バッテリー電圧不足 電圧が低いのを知らせている	バッテリー充電を行う
3	積載物を載せて上昇動作しない	定格以上の荷重が積載されている	定格荷重以下に変更